

社会福祉法人 はまゆう福祉会
〒807-0046
福岡県遠賀郡水巻町吉田西3丁目19-11
TEL : 093-201-6151 FAX : 093-201-8151
E-mail : hamayu-honbu@nifty.com
HP : <http://www.hamayu-mizumaki.com/>
No.14 (vol. 41) 2026年1月10日

新年のご挨拶

理事長 楢橋恭一



皆様方には、清々しい新年をお迎えになられた事と思います。関係者の皆様方には、日頃からご高配を賜り厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願いいたします。

昨年からは、新規参入いたしました就労継続支援B型事業の文書デジタル化事業も順調に推移し、今年度決算では、利用者の平均工賃も大幅なアップが見込まれます。

また、新たな方式に転換された地域活動支援センターも日平均利用者数が増化傾向にあり、健全運営に向けて努力しているところであります。

そして、グループホームは、入院者もなく年間通して満床を保てるようであります。

これもひとえに皆様方のご理解とご協力のお陰であり、役員・職員一丸となって利用者に寄り添う支援の賜物と感謝いたしております。

ただ日常の中で散見される、一人暮らしの利用者さんの生活状態が心配されます。経済面の不安は深刻であり、特に医療費の負担が大きく押し掛かっています。精神科は、通院のみ自立支援医療制度があり一割負担ですが、精神科以外の科は、1級の手帳所持者以外は3割負担になるので、おそらく精神障がいがある人の中には、薬の副作用による合併症もあり、治療したくてもできない人が多いと思います。

更に精神科入院費は、1級でも重度障害者医療費支給制度の対象外なので、限度額認定をしても負担が大きく入院はできません。家族と同居の人は、家族の負担が大きいと嘆きの声を聞いています。医療費助成制度は、人の命と直結する制度だと思えます。是非とも制度の改善をしていただき、何とか医療費で苦しむ人の救済をして欲しいものです。

障がいがある人や家族が安心して暮らせる社会の実現を願って止みません。

新春の抱負

センター長



皆様 あけましておめでとうございます。昨年は、はまゆうサポートセンターもお陰様で順調な一年を送ることができました。これもひとえに日頃からご理解とご協力をいただき皆様方おかげと感謝いたしております。ありがとうございます。

本年も弊所が理念に掲げている「利用者のリカバリーを目指し、利用者とともに歩む」ことをモットーに、職員一同、力を合わせて日々努力してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

また、昨年は「にも包括」いわゆる、精神障がいをもつ方々が地域で孤立せず、自ららしく生活できる社会の実現を目指し、はまゆう福祉会でも医療関係、障害福祉関係、社会参加（就労を目標している方の紹介）、地域関係の様々な分野の皆様方と連携をとり、地域で生活しにくい知的・身体・精神の方々はもちろん、事故等で後遺症が残ってしまった方、若くして認知的な症状が出てしまった方、病気の特性等から依存症になってしまった方などに対しても、小さな一歩から、自信とこころの居場所を取り戻し、安心して生活ができるように支援してまいりました。そしてすこしずつですが、笑顔が見られるようになりました。

今年も、尚一層の手厚い寄り添いの支援をさせていただき、今以上の笑顔が見られるように、職員一同研鑽してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

九州沖縄ブロック佐賀大会

12月11日・12日の2日間、九州沖繩ブロック大会が佐賀市に於いて開催されました。基調講演は精神科医師の夏苺郁子氏が、「人は人を浴びて元気になる」をテーマに講演されました。2日目の分科会も大変良い内容でした。



福精連大会



久留米市に於いて
福岡県精神保健福
福岡県精神保健福
社会連合会主催の
第7回大会が開催
され、当会の家族
職員も参加しまし
た。アウトリーチ
の専門家である
谷口仁史氏の講演
がありました。

あみ全国大会

10月10日・11日
福岡市に於いて、全国精神障害者地域生活支援協議会（通称あみ）の全国大会が開催され、当会からも家族・職員が12名参加して、シンポジウムには当会の家族会代表が登壇しました。



ホームページをリニューアルしました

大変見やすくなりました。是非検索を！
<https://www.hamayu-mizumaki.com/>

ご寄付の御礼

○福岡県社会福祉協議会様
○水巻町社会福祉協議会様 より
赤い羽根共同募金の年末お見舞金を
いただき、ありがとうございました。
○福島佳子様（故人）が御生前に貯金
されたもので、謹んでお受けします。

みんなねっと京都大会



9月5日・6日に全国精神保健福祉会連合会主催の全国大会が、京都市に於いて開催されました。

今年は、全国連合会発足60周年・京都府に家族会ができて60周年の佳節でもあり、意義深き大会になりました。開会式の後、基調講演や分科会等があり、中でも京都家族会の成り立ちは、感銘深いものでした。

家族電話相談(福岡県委託事業)

☎家族のための電話相談を受け付けます。☎

精神障がいがある家族を、家族だけで抱えていませんか？
同じように悩み、いろいろなことを経験してきた家族が
相談に応じます。

【対象者】

心の病(統合失調症、うつ病、発達障がいなど...)を持つ方
のご家族。

電話番号： 080-1729-1955

相談日時：毎週金曜日 13:00～16:00

※秘密は、守ります。地域福祉情報も提供します。



【編集】 社会福祉法人はまゆう福祉会 〒807-0046 福岡県遠賀郡水巻町吉田西3丁目19-11
 【発行】 QSK九州障害者定期刊行物協会 〒812-0068 福岡県福岡市東区社領1丁目12番4号
 【定価】 100円 購読料は会費等に含まれます。

家族による家族学習会

家族ピアサポートプログラムである「家族による家族学習会」は、昨年8月から始め12月に5回目を終了しました。

参加者からは、「ネットで調べるより皆さんの体験が勉強になり、励みになった」「共感してもらって楽になれた」「本人との関わり方が大変参考になった」等の感想がありました。

本年は、14回目の開催となります。ご参加をお待ちしています。



オンライン研修会

声や妄想に振り回されない暮らし方

8月2日ははまゆうサポートセンターでオンライン研修会を開催しました。

地域精神保健福祉機構（通称コンボ）が主催する「こんぼ」を視聴しました。

家族の中には、幻聴や妄想で苦しんでいる方を持つご家族も多く、良い学びができたと思います。

家族としての接し方は、大変大事な事です。悩まれている方も多いと思います。学びの大切さをあらためて感じた研修になりました。

わかりやすいメンタルヘルズ講座 こんぼ亭

声や妄想に
ふりまわされない
暮らし方

～ヒアリング・ヴォイスズ
による対処と理解の探求～

佐藤和喜雄さん ヒアリング・ヴォイスズ研究会代表
NPO法人福祉会普及部代表

はまゆうクリスマス会



12月6日に早めのクリスマス会を行いました。今年は、サックスアンサンブルの「リスティ」の皆さんを招待して、演奏していただきました。

最初はクリスマスにふさわしい、ハンドベル演奏で幕開け、次に素晴らしい音色のサックス演奏で、みんながよく知っているアンソンドレーやマックスサンバで、手拍子して盛り上がり、アンコールも出て沢山の曲を演奏していただきました。その後は、ビンゴゲーム、クイズ、じゃんけん大会で、沢山準備した賞品もあったという間に無くなり、最後は職員さんが準備した昼食をして、まごころのクリスマスプレゼントを貰って、楽しい一日を過ごしました。

福精連スポーツレクリエーション大会



令和7年度福精連北九州ブロックスポーツレクリエーション大会は、当会が担当になり、岡垣サンリールで「ふうせんバレーボール」を楽しみました。

北九州地域、筑豊地域から5団体12チームが参加し、当会も7チームを編成して参加しました。

風船の動きに合わせて、ゆっくりとした動作で球を回し、アタックの時は結構鋭い球を返す人もいました。楽しい中に良い運動になりました。試合は「はまゆうEチーム」が見事優勝でした。

審判を務めて下さった「日本ふうせんバレーボール協会」の皆様、「水巻町ボランティア協議会」の皆様には、大変お世話になりました。

社会福祉法人 はまゆう福祉会

2025 障害者週間 12/3～12/9



今年も全国障害者週間の啓発ポスターを
岡垣町情報プラザに掲示しました。

第23回水巻町コスモスまつり



10月25日・26日の両日、第23回水巻町コスモスまつりが「みどりんぱく」で開催され、当会の家族会員と職員のメンバーが啓発を兼ねた出店をしました。

今年も「射的」を行い、多くのお客さんが行列を作って待たれ、お目当ての景品を目指して真剣な表情で狙いを定め、見事に当たると大変喜ばれていました。中には側にいるお父さんやお母さんの方が子供以上に真剣になる人もいて、皆さん楽しまれました。

子供さんが喜ぶ姿に私たちも癒されました。まつりは、2日目の昼ぐらいから雨模様になりましたが、ゲストの「ガンバレルーヤ」や「鬼越トマホーク」などのお笑いステージの効果もあってか、昨年を上回るような観客でした。当会も豪雨災害の義援金募金活動にも参加しました。